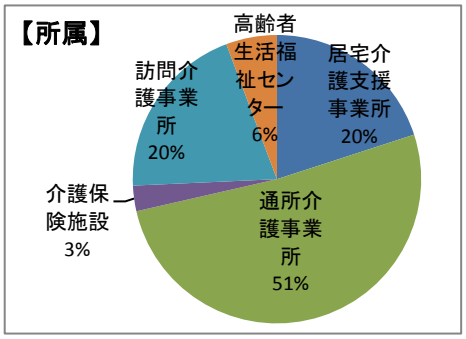
ほたる出張勉強会アンケート

参加者:37名　　開催日時: 平成25年10月30日(水)18:15～19:30
アンケート協力者:35名　回収率　95%　　場所: くしびきすこやかセンター

テーマ「老人のうつと認知症」　　**講師:　山形県立鶴岡病院　看護師　安部　和明さん**

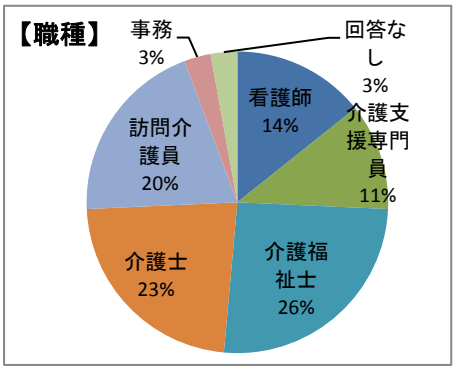
所属

居宅介護支援事業所	7
地域包括支援センター	0
通所介護事業所	18
介護保険施設	1
訪問介護事業所	7
高齢者生活福祉センター	2
合計	35



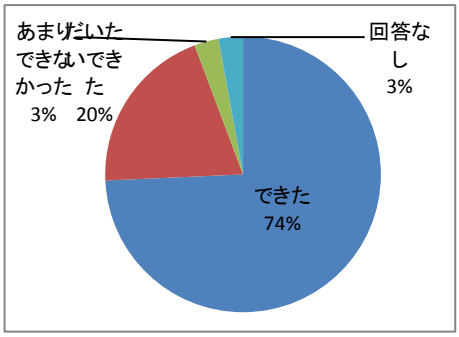
職種

看護師	5
保健師	0
介護支援専門員	4
社会福祉士	0
介護福祉士	9
介護士	8
訪問介護員	7
事務	1
回答なし	1
合計	35



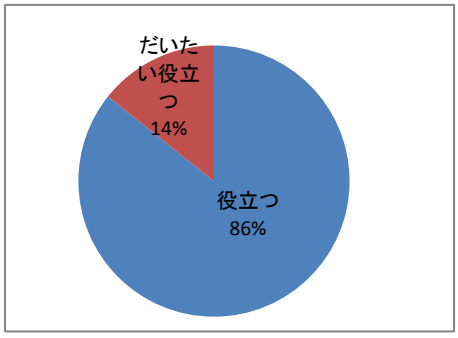
1、勉強会の内容は理解できましたか？

できた	26
だいたいできた	7
あまりできなかった	1
できなかった	0
回答なし	1
合計	35



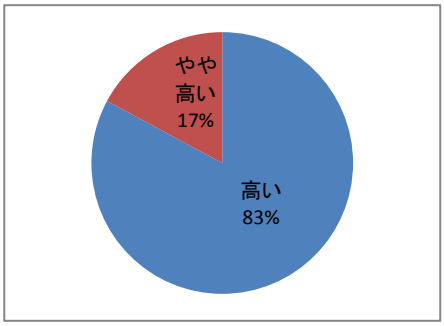
2、勉強会で学んだことは、実践の中で役立ちますか？

役立つ	30
だいたい役立つ	5
あまり役立たない	0
役立たない	0
回答なし	0
合計	35



3、勉強会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか？また、その理由をお書きください。

高い	29
やや高い	6
やや低い	0
低い	0
回答なし	0
合計	35

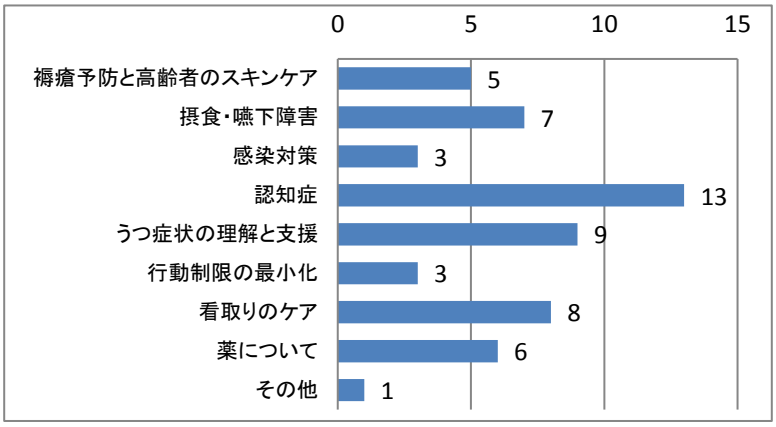


（理由）
- 分かりやすかった。もっと話を聞きたいと思った。
- うつと認知の違いが理解できた面あり。
- 声のひびきもよく分かりやすかった
- うつ病は病気であるとわかった。
- しっかり理解できた。
- 身近な問題なので満足しました。
- 病気の説明だけでなく、他のものと繋がっていることが新鮮な学びでした。
- 身近な事を例に出し、ユーモアを混ぜながら分かりやすく楽しく話をして下さったが、時間が短かったので、少々物足りなく感じた部分もあった。
- とても分かりやすく聞き入ってしまいました。
- 日常的にプラス志向していきたいと思った。
- 知らない部分もあったから。
- 身近におこりうる。

4、今回の研修で得たこと、学んだことがありましたらお書きください。
- 分かりやすく全て勉強になりました。(2)
- 考える技術…ありがとうございました。
- うつの早期発見
- 信頼関係を築く事の大事さ
- 利用者さんへの態度が大事なこと
- うつ病は脳の病気だということ。(4)
- 心と体はつながっている。
- 心だけではない事が学べた。プラス思考に考えることが大切であること。(2)
- これからの高齢になった時に役立つと思うから。
- うつ病の場合の対応の仕方(2)
- 自ら命を断とうとする人の多さ。
- 精神科医療の進歩を感じた。
- 認知症とうつ病のこわさ。
- ポジティブに考えること(2)
- うつ病は誰でもなりうる。

5、今後取り上げてほしいと思うテーマについて。(複数回答可)

褥瘡予防と高齢者のスキンケア	5
摂食・嚥下障害	7
感染対策	3
認知症	13
うつ症状の理解と支援	9
行動制限の最小化	3
看取りのケア	8
薬について	6
その他	1
合計	55



その他…統合失調症について

7、その他、研修内容に関する意見や感想などご記入ください。
- 聞きやすい話、内容でよかったです。ありがとうございます。
- 安部先生のお話、時間がとても短く感じた。また是非先生の話を聞ける機会がほしい。
- とても分かりやすくてよかった。(4)
- わかりやすく楽しく学ぶことができました。もっと詳しくお聞きしたいです。
- ささいなサイン、変化などに気付けるようになりたいと思いました。うつ病に対して理解していなかった部分もあったが、今日の話を聞いて少し自分の中でのうつに対する理解が深まった。
- 話し方のテンポがよかった。







